



野神郷土史研究会の皆様による港の見学会を行いました

平成28年7月26日（火）午後、野神郷土史研究会（敦賀市野神地区）の皆様による港の見学会を行いました。

野神郷土史研究会は、敦賀市野神地区の地誌の調査研究と敦賀市の発展に寄与することなどを目的に平成26年に設立されました。郷土の調査研究の一環として、敦賀港の施設や役割などを学ぶ目的で研究会の役員と野神地域の皆様あわせて19名の方々が見学会に訪れました。

あいにくの雨模様により「港湾業務艇まつかぜ」の船上からの視界はあまり良くありませんでしたが、当事務所西田保全課長による岸壁や防波堤などの港湾施設の説明に参加された皆様は熱心に耳を傾けていました。

港内を離れ、敦賀湾の東浦から西浦を回る航行の途中では、研究会の事務局の方による「人道の港敦賀」のお話や敦賀の郷土を歌った「命のビザ」「来い来い敦賀」などをCDで披露されていました。

見学会の最後には、船長はじめスタッフに暖かい拍手が送られ、1時間半ほどの見学会は無事に終了しました。来年には、郷土史をまとめた冊子を発行されることで、今回の見学会が郷土史発行の一助になればと思います。

